



平成 24 年 5 月 10 日

各位

会 社 名 株式会社日本エム・ディ・エム
 代表者名 代表取締役社長 大川 正 男
 (コード番号 7600 東証一部)
 問合せ先 I R 部 棟 近 信 司
 (03-3341-6705)

平成 24 年 3 月期通期連結業績予想値と決算値との 差異及び特別損失発生に関するお知らせ

平成 24 年 1 月 6 日に公表した平成 24 年 3 月期（平成 23 年 6 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）
 連結業績予想値と決算値に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成 24 年 3 月期通期連結業績予想値と決算値との差異

（平成 23 年 6 月 1 日～平成 24 年 3 月 31 日）

	売上高 (百万円)	営業利益 (百万円)	経常利益 (百万円)	当期純利益 (百万円)	1 株当たり当期 純利益 (円)
前回発表予想 (A)	8, 8 5 0	5 2 0	4 2 0	△ 2 0 0	△ 7. 5 6
決算値 (B)	8, 1 2 0	3 4 2	1 7 2	△ 1 7 8	△ 6. 7 3
増減額 (B-A)	△ 7 2 9	△ 1 7 7	△ 2 4 7	2 1	—
増減率 (%)	△ 8. 2	△ 3 4. 2	△ 5 8. 9	—	—
(ご参考) 前期実績	9, 5 3 1	5 3 6	2 0 4	7 1	2. 6 9

(注) 1. 増減額は円単位で計算し、百万円未満切り捨て表示しているため、表示上差が出ています。

2. 平成 24 年 3 月期より決算期を 5 月から 3 月に変更しております。これに伴い、平成 24 年 3 月期は 10 ヶ月決算となっております。

2. 通期連結業績予想数値と決算値との差異が生じた理由

売上高は、国内、北米共に脊椎固定器具分野において他社が新製品を導入したことによる競争激化、また、北米における人工関節分野では昨年度は大幅な成長がありましたが、本年度は小幅な成長にとどまったこと及び円高による北米売上の円換算額における減少等の結果、期初予想を 8.2% 下回る 8,120 百万円になりました。

営業利益は、販売費及び一般管理費において、経費削減が計画以上に進捗しましたが、取引先倒産に対する貸倒引当金繰入額 40 百万円を計上し、期初予想を 34.2% 下回る 342 百万円と

なりました。

経常利益は、対ドル為替レートの変動に伴い、米国子会社に対する貸付金 15.2 百万ドルの為替評価損並びに米国子会社財務諸表換算に伴う為替差損などにより合計 43 百万円の為替差損を営業外費用に計上したことなどから、当初計画を 58.9%下回る 172 百万円となりました。

当期純利益は、特別損失に、現ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社メディカルカンパニーとの販売契約終了時に予想される同社製商品の売却損失見積り相当額 95 百万円を前倒しでたな卸資産評価損として、また、同専用医療工具を含め固定資産除却損 432 百万円を計上したことにより、178 百万円の当期純損失となりました。

なお、繰延税金資産を見直したところ法人税等調整額は減少しました。

以 上